

XPERT WRIST 2.4.

K-ロックシステム



使用目的：

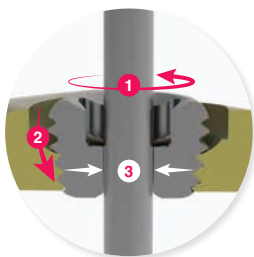
Xpert Wristシリーズのインプラントは、成人の手および前腕の骨折、骨切り術、関節固定を目的としています。

禁忌：

- ・ 妊娠中の患者に使用すること。
- ・ 急性または慢性の局所的、または全身的な感染症のある患者に使用すること。
- ・ 使用されている材料のいずれかに対するアレルギー、または異物に対する過敏症がある患者に使用すること。

製品の主な特徴と利点

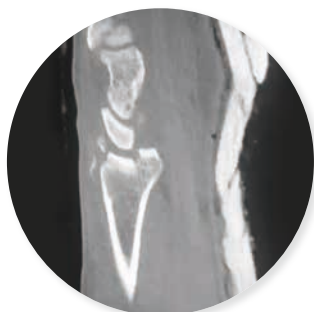
- K-ワイヤ・ロックスクリューによる、K-ワイヤ・ロックピンの固定は、骨折片が小さすぎて不安定な場合、ロックングスクリューによる適切な固定が期待できない場合に有効です。
- 多目的にロックングスクリュー、K-ワイヤ・ロックピンを使用できる単一のシステムです。



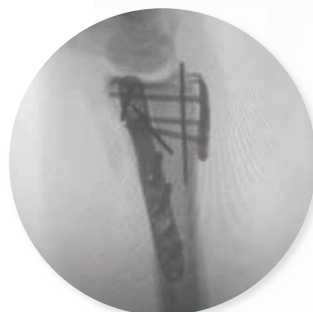
- Xpert Wrist 2.4 プレートの全製品と互換性があります（掌側および Fragment Specific）。詳細については、Xpert Wrist 2.4 のパンフレットを参照してください。



→ CLINICAL CASE

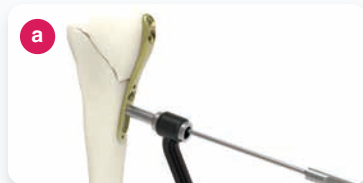


術前



術後

Xpert デイアルコラムプレート サイズ 1 を使用した例



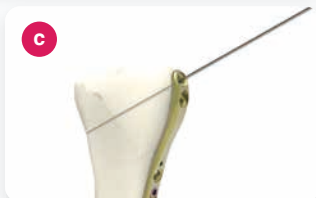
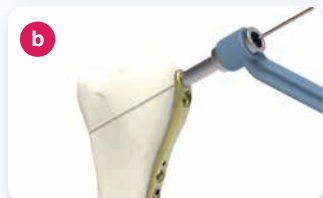
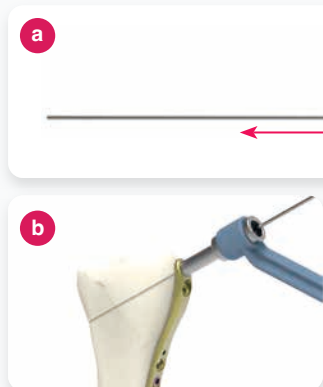
1.仮固定

プレートを橈骨の橈側コラムに設置します。ノンスレッテッドポリアクシアルドリルガイド (ANC1157) を使用して、オープニングホール(a)に1.8mmドリル先(ANC696) を用いてスクリューホールを作成し、プレートを仮固定します。デプスゲージ(ANC102)を用いてスクリュー長を決め(b)、ドライバー (ANC575)を用いてØ2.4 mmのコーティカルスクリュー (CT2.4Lxx)を挿入します(c)。スクリューの最終締め付けは、必ず手で行います。



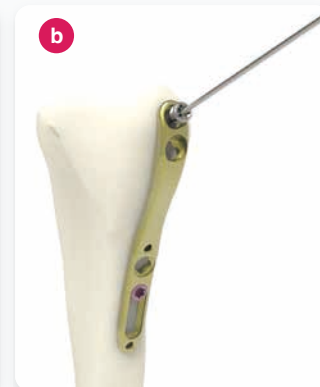
2.K-ワイヤ・ロックピン の角度調節

ノンスレッテッドポリアクシアルピンガイド(ANC1123)をプレートの最も遠位のスクリューホールに設置して、最適な角度(±10°)に調整します。



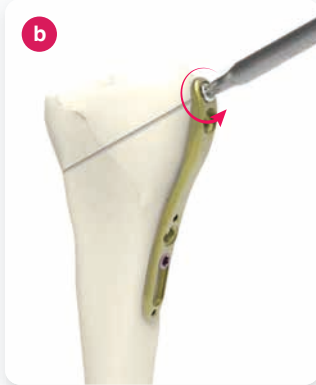
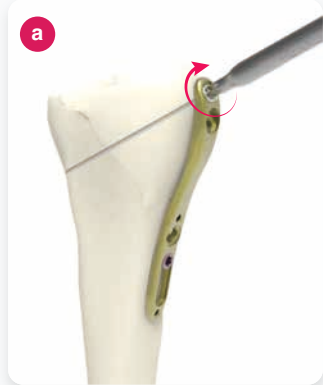
3.K-ワイヤ・ロックピン の挿入

K-ロックシステム(KIT-H1.2KS2.4)から1.2 mmのK-ワイヤ・ロックピンを抜き(a)、ノンスレッテッドポリアクシアルピンガイドの角度に従って(b) 設置します。K-ワイヤ・ロックピンをそのままにして、ノンスレッテッドポリアクシアルピンガイドを外します(c)。



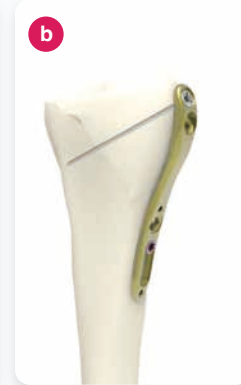
4.K-ワイヤ・ロックスクリュー の配置

“UP” “側を上に向けて、K-ワイヤ・ロックスクリュー(H1.2K2.4-ST)をØ1.2 mmのK-ワイヤ・ロックピンに沿わせながら挿入します(a)。K-ワイヤ・ロックスクリューを任意の位置に残したまま、青いプラスチックハンドルを捻って外します(b)。



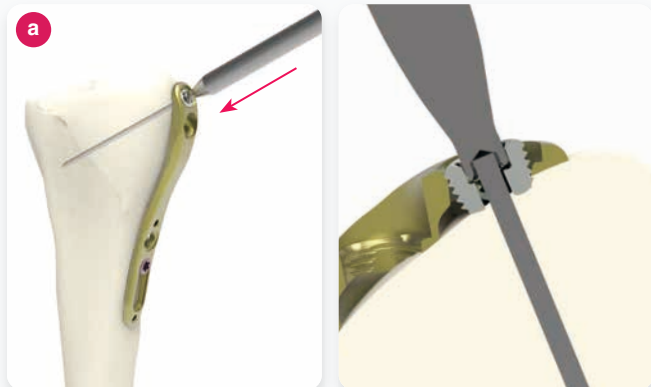
5.仮ロック

スクリュードライバーT10(ANC1122)を使い、K-ワイヤ・ロックスクリューをプレートにロックするまで回します(a)。次に半回転ほどネジを緩め(b)、K-ワイヤ・ロックスクリューを少し押し込みます(ステップ7で説明)。



6.K-ワイヤ・ロックピン の切断

カッティングプライヤー(ANC1159)を完全に開き、K-ワイヤ・ロックピンに沿って、K-ワイヤ・ロックスクリューの上端までスライドさせ、K-ワイヤ・ロックピンを切断します(a)。



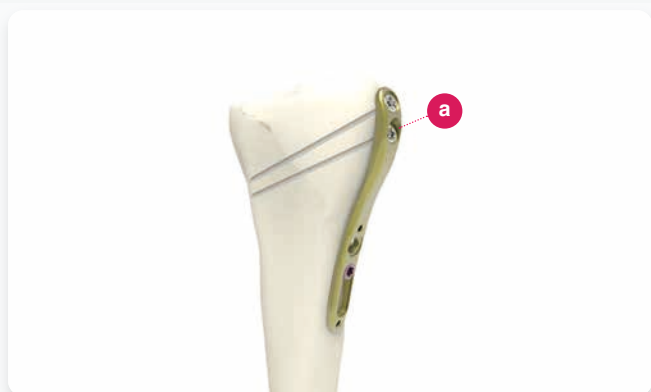
7.最終打ち込み

インパクト(ANC1146)を溝にK-ワイヤ・ロックピンの切断面を合体させた後、切断面とK-ワイヤ・ロックスクリューが同じ高さになるまで押し込みます(a)。



8.最終ロック

スクレイドライバーT10(ANC1122)を使って最終締結をします(a)。これでK-ワイヤ・ロックピンが完全に挿入され、K-ワイヤ・ロックスクリュー、プレート(b)がロックされます。



9.残りのステップ

必要であればプレートの遠位から2つ目のスクリューホールに2本目のK-ワイヤ・ロックピンを、手順2〜8を繰り返して挿入します (a)。次に、ボリアクシャル法またはモノアクシャル法(Xpert Wrist 2.4またはInitial R Xpertのパフレットを参照)を用いて、残りのロックingsクリュー(SDT2.4Lxx)をプレートに挿入します。

最終型



備考

手術手技で使用する器具の一部は、参照情報(4ページ)に記載されていません。これらの器具はXpert Wrist 2.4キットに含まれています。詳しくはXpert Wrist 2.4のカタログをご参照ください。

K-ロックシステム

製品コード 製品名

H1.2KS2.4-ST K-ロックシステム



H1.2KS2.4-ST



K-ロックシステム手術用器械

製品コード 品名

ANC350 ドライバーハンドル AOクイックカップリング

ANC1122 スクリュードライバー T10

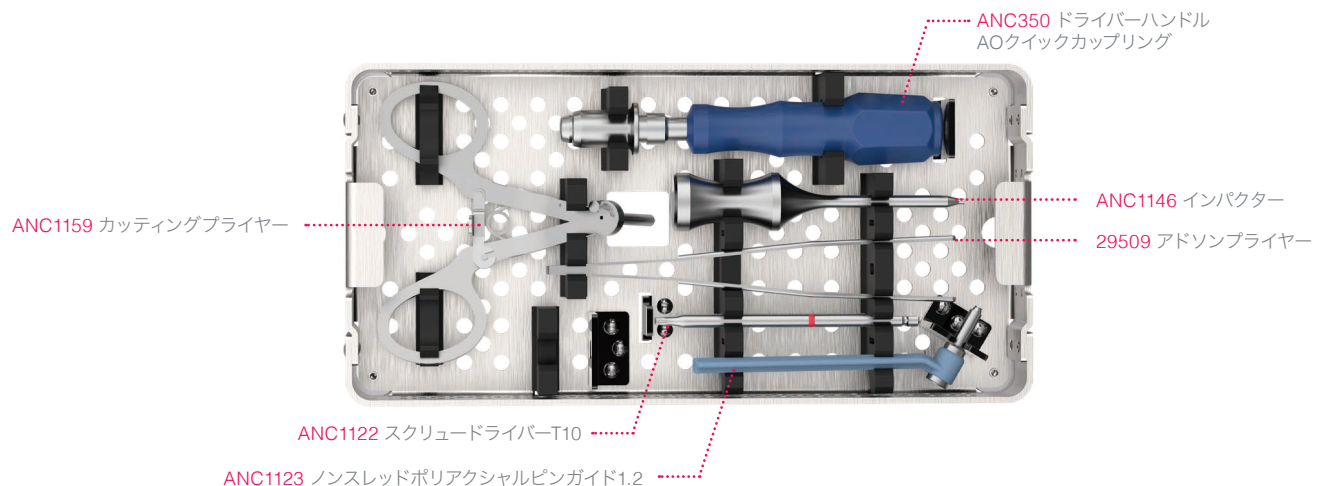
ANC1123 ノンスレッドポリアクシャルピンガイド1.2

ANC1146 インパクトター

ANC1159 カッティングプライヤー

29509* アドソンプライヤー

* 製造元: MEDLANE
クラス: I



* 製造元: MEDLANE
EC クラス: Ir / US クラス: I

K-ロックシステムは、Xpert Wrist 2.4キットまたはInitial R Xpertキットのいずれかの手術用機器と併用する必要があります。
詳細については、Xpert Wrist 2.4のカatalogおよび/または説明キット、またはInitial R Xpertのカatalogを参照してください。

販売名: Xpert Wrist 2.4 プレート 承認番号: 30200BZI00001000
販売名: Xpert Wrist 2.4 プレート用手術器械 承認番号: 12B1X1001800NC02

本情報は、医療機器であるニュークリップテクニクス製品を説明することを目的としています。使用前に必ずニュークリップテクニクス製品の添付文書、製品ラベルおよび/または使用説明書を参照してください。これらの製品は、使用前に説明書を読み、訓練を受けた有資格のスタッフによって取り扱われ、体内に使用されなければなりません。外科医は、特定の患者を治療する際に特定の製品を使用するかどうかを決定する際、常に自らの専門的な臨床判断に頼らなければなりません。製品の供給状況は、個々の市場を管理する規制または医療慣行によって異なります。ニュークリップテクニクス製品の入手可能性についてご質問がある場合は、お近くのニュークリップテクニクスの担当者にお問い合わせください。

Newclip Technics : 45 rue des Garottières, 44115 Haute-Goulaine, France. Tél. : +33 (0)2 28 21 37 12 - Fax : +33 (0)2 40 63 68 37 - orders@newcliptechnics.com - www.newcliptechnics.com

製造会社: ニュークリップテクニクス - Catalog JP - Xpert Wrist 2.4- K-ロックシステム - Ed1 - 04/2025 - 医療機器 EC: IIb - CE1639 SGS BE